



快晴のもと、かつらぎの道を走る参加者=1月23日(日)マラソン大会(関連記事7ページ)

2

2011

No.524

PUBLIC INFORMATION

発行 香芝市役所

〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地

☎0745-76-2001(代表)

広報 KASHIBA
かしば



香芝市民憲章

香芝市は、悠久のシンボルである二上山の恵みを受けた豊かな生活と歴史をもち、明るい未来社会にむかつて歩みつけているまちです。

わたしたち香芝市民は、生きる喜びとやすらぎのあるまちづくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- 一、自然を大切に、美しいまちをつくりまします。
- 一、であいを大切に、共に生きるまちをつくりまします。
- 一、いのちを大切に、住みよいまちをつくりまします。
- 一、伝統を生かし、新しい文化の香るまちをつくりまします。
- 一、元氣な「ひと」を育て、希望あふれるまちをつくりまします。

もくじ

- 2 検証！行政改革
- 6 地域のボランティアが子どもたちを支えています
- 7 第20回マラソン大会
- 8 1カ月のできごと
- 9 マイヘルスマイライフ
- 10 みんなの国保
- 11 消防だより
- 12 ぐらしの相談
- 13 ペンリレー

検証！行政改革

行政改革って何？

香芝市は人口増加を続けており、市民ニーズも多種多様化し、行政に対する期待も非常に高くなっています。しかし、財政状況は非常に厳しく、市民の期待に応え、質の高いサービスを提供していくためには、これまでの行財政全般の総点検と改革が必要です。

そこで、平成18年度から平成21年度までの行政運営の指針を示した「第2次香芝市行政改革大綱」を策定し、具体的目標を持って、行政改革に取り組んできました。

- これまでの
主な取り組み
- ① 民間にできることは民間に
 - ② よりよい市民サービス
 - ③ お金の出入りの見直し
 - ④ 職員数・人件費の削減



へえ～！
私たちの生活にも関わる
重要な改革なんだね。
どのくらいの効果が出たの？

平成18～21年度までの行政改革の効果

取り組み	効果額
民間にできることは民間に	5,100万円
よりよい市民サービス	7億7,400万円
お金の出入りの見直し	33億7,500万円
職員数・人件費の削減	2億2,900万円

効果額合計 44億2,900万円

具体的にどのような改革を行ってきたのか、主な取り組みを ～ の順に見ていきましょう！

取り組み 民間にできることは 民間に

公共施設の管理に指定管理者制度を導入し、サービスの質を落とさず効果的に皆さんに利用していただけるようにしました。

また、学校給食調理の業務を民間に委託することにより、業務の目的に沿った効率的な経費の支出に努めました。

民間で行ったほうが経費が節約できたり、サービスが向上する事業は、民間にお願いしました



なるほど～！
これによって
どんな効果があるの？

指定管理者制度とは

市役所が行っている事業のうち、経費が節減できたり、サービス向上効果が期待できるものについて、民間事業者やNPO法人などに施設の管理運営を任せることです。

指定管理者制度の導入効果

導入施設

ふたかみ文化センター
モナミホール
自転車駐輪場

財政削減効果

2,300万円

サービス向上効果

- ①開館時間の延長
- ②休館日の減少
- ③民間雇用の創出 など



取り組み よりよい 市民サービス

市役所ではいろんな
仕事をしているけど、
見直す事業などはないのかな？



業務の見直しを行いました

これまで行ってきた各業務について、次のような視点から厳しく評価し、継続して事業を行うべきかどうか見直しを図りました。

見直しのポイント

- 行政が行う必要があるのか？
- 市民のニーズは高いのか？
- 事業の有効性や効率性は？
- 緊急性があるのか？
- 事業廃止等による影響は？

市民の皆さんのご理解とご協力のもと、市民ニーズの低い事業、実施効果が低い事業など、**13事業**を廃止または休止しました。その削減効果額の合計は**1億9,900万円**になります。

【見直した事業の例】

- ・「子どもフェスティバル」を「ふれあいフェスタ」との同日開催へ移行し、効率的に運営しました
- ・浄化槽清掃補助事務を廃止しました
- ・国民健康保険・市税の前納奨励金を廃止しました
- ・各種補助金制度の見直しを行いました など



へえ～！
いろんな見直しを
しているんだね

これまで行ってきた事業を、
ひとつひとつ、さまざまな
観点から厳しくチェックし
ていきました



皆さんと共に活動することを進めました

よりよいサービスを提供するために、市政にできるだけ市民のかたの意見を反映できるしくみづくりを進めました。

パブリックコメントと 市民会議の実施

「環境基本計画」「子ども読書活動推進計画」「第4次総合計画」「地域福祉計画」など、市の基本的政策方針について、計画をつくる段階で素案を公表し、市民の皆さんから意見をいただくパブリックコメントを取り入れました。

また、市民の皆さんに実際に会議などに参加していただき、話し合う市民会議なども行いました。

公募により会議の参加者を募ったところ、多数のかたが手をあげてください、活発な議論がかわされました。

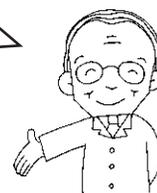


“まちづくりパートナー”制度の実施

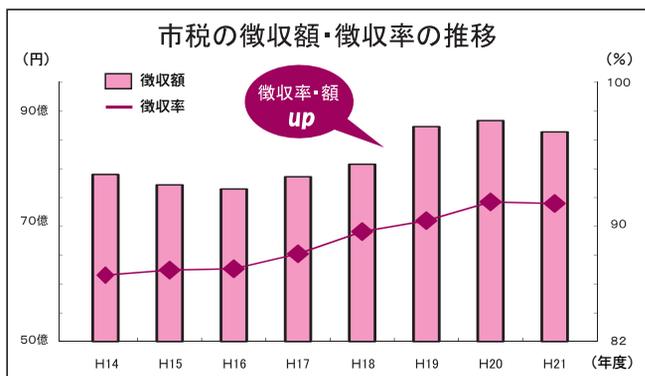
専門的な知識・経験・技術・能力などをお持ちのかたに、人材登録名簿に登録していただき、各行政分野で活躍していただく制度です。現在55名のかたが登録しており、まちづくりに協力していただいています。

取り組み お金の出入りの 見直し

限られた財源を有効活用して、今後も持続可能な財政運営を行っていくため、具体的な数値目標を掲げ、お金の出入りを見直しました。



歳入増加に向けての取り組み



市税などの収入

口座振替の促進、差し押さえなどの滞納処分の強化、広報などで納付を呼びかけるなどして、きちんと納めていただけるよう努めました。

その他、税徴収の専門的知識経験ノウハウを持つ職員を雇用したり、滞納対策を主業務とする「滞納対策課」を設置するなどしました。

受益者負担の適正化

受益者負担を適正化するという観点から、幼稚園や学童保育所の保育料、施設使用料、督促手数料などを見直しました。

効果額
2億5,700万円

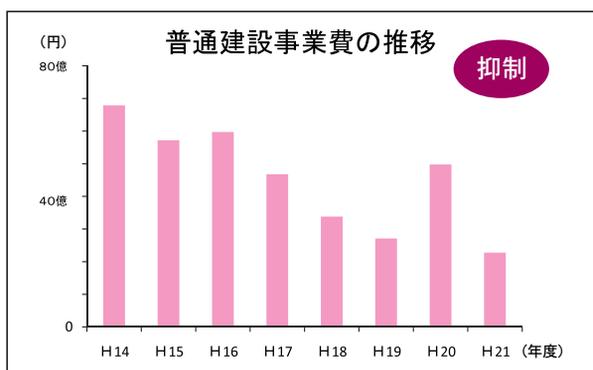
新たな財源の確保

市有財産や利用していない市有地を売却したり、広報紙や公共バスなどに企業の広告を掲載することで広告収入を得るなどして、新たな財源の確保に努めました。

効果額
6億9,600万円

今後も定期的に見直しを実施し、適正な料金設定を行っていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

健全な財政運営に向けての取り組み



建設事業に使うお金の抑制

道路や公共施設の新増設などの建設事業を進めるにあたっては、市民の皆さんの生活に本当に密着した事業を優先して行うよう「事業の集中と選択」を徹底しました。

経費の削減や見直しを行い、他費とのバランスをみながら支出しました。

どんなことを
しているの？



団体補助金の見直し

各種団体の補助金について、対象経費の明確化など厳しく評価し、また運営費にあてられていた補助金を事業に対するものへと転換しました。

効果額
2,600万円

毎年必要となるお金の節約

一般事務費や公共施設の光熱費など、毎年必ず必要となる経費を節約し、対前年度比で毎年1割ずつ削減していきました。

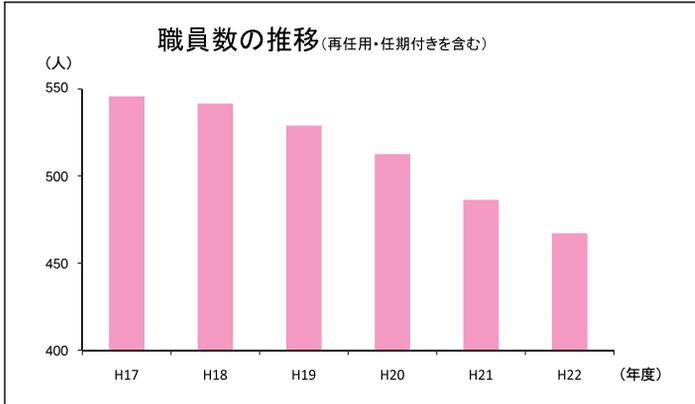
効果額
7億3,500万円

入札制度の改革

入札制度を改革し、市役所庁舎・総合福祉センター・保健センターなどの公共施設の管理については、指名競争入札制度を導入しました。

効果額
600万円

取り組み 職員数・人件費の 削減



職員数の適正化

計画的に新規職員の採用を行い、また行政ニーズに合わせて専門職員を採用するなど、職員数の適正化を図りました。

平成18年度からの4年間で、50人の職員数の削減に取り組むこととしていましたが、目標を1年早く達成しました。

今後も引き続き適正な定員管理に努めていきます。

職員数・人件費の
適正化に取り組んで
いるんだね



人件費の適正化

人件費の見直しというのは、職員数の見直しと給与の適正化の相乗効果によるものです。給与については、民間との格差是正や能力・実績に応じた給与体系の構築に努めました。職員数の削減と給与カットなどにより、1億8,500万円の人件費を削減しました。

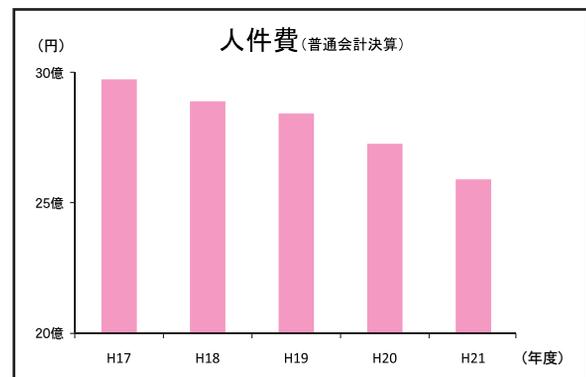
こんなことも行っています

職員の意識改革

行政活動は、市民のために実施するものであることを、職員一人ひとりが強く認識し、サービスの向上や経費の節減、事務の合理化などに積極的に取り組むよう意識改革を呼びかけています。



また、部局ごとに実施した事務の改革・改善の内容をプレゼンテーションする「事務改善コンテスト」を実施しています。



市長や副市長の特別職報酬を5.6～8.8%カット、また課長補佐・係長の管理職手当を廃止しました。さらに、昇給についても抑制を図りました。

引き続き行政改革に取り組んでいます

第2次行政改革が実施期間(平成18年度～平成21年度)の終了を迎えましたが、現在も引き続き課題に取り組んでいます。

平成22年度での主な取り組み

- ・総合体育館などの体育施設及び有料公園施設を指定管理者制度に移行
- ・近隣の2市5町による電算業務の共同処理化導入を決定
- ・各行政委員会の報酬額の見直し(実施は平成23年度より)
- ・農業委員会の委員定数の削減 など

今後も、さまざまな課題に取り組み、市民満足度100%の香芝市を実現します。

☆第2次行政改革について、市ホームページでもご覧いただけます。

▼問合せ先 市役所企画政策課
☎内線322・323

地域のボランティアが

子どもたちを支えています

小学校・中学校で活躍！

▼問合先 教育部学校教育課 ☎内線412

学校支援 地域本部事業



小学校・中学校で！

児童と一緒に汗を流して活動



「学校支援地域本部事業」という言葉を聞いたことがないかたでも、PTAをはじめとして多くの地域のかたが、学校の活動を支えてくださっていることは知っておられるのではないのでしょうか。

この事業は、地域の皆さんの経験や知識を学校の教育活動にいかしていただき、学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てようという取り組みです。

たとえば、登下校の子どもたちの見守り、校庭の草花の手入れや農園で野菜などを育てるお世話、部活動の指導、学校図書館の本を整理するお世話、家庭科の調理実習の補助：ボランティアさんが活動される場面はさまざまです。学校・家庭・地域が一体となって子どもを育てる取り組みがすすんでいます。

放課後 子ども教室



小学校の放課後
活動で！



体験学習は、
俳句、絵画、手芸、
折り紙とさまざまです

子どもたちを支えているボランティアさんの活動は、放課後にも及んでいます。

かつて放課後の子どもたちの過ごし方といえば、近所の広場や公園に集まり、日が暮れるまで友達と一緒にいるのが楽しいものでした。

しかし、近年の少子化による兄弟姉妹の減少、地域のつながりの希薄化、子どもの安全を脅かす事件や事故の増加などが要因となり、放課後に友だち同士、異年齢の子ども同士で過ごす機会が大変少なくなっています。

市では、放課後の子どもたちの安全で、ぬくもりのある居場所づくりを進めるため、4つの小学校の教室を利用して「放課後子ども教室」を開いています。

教室では、児童とコーディネーター・安全管理者・学習アドバイザーなどのスタッフ・地域のボランティアさんが一緒に、体験活動や遊び、宿題などをして過ごしています。

ボランティアを

募集しています

特別な経験や技術を持っていないくても、地域の子どもたちを支援することはできます。「何かやってみようかなあ」と思ったら、学校教育課、最寄りの中学校、または、総合福祉センターのボランティアセンターへお問い合わせください。

ボランティア活動をすることで、自分の子どもや孫だけでなく、地域の子どもたちへの関心も高まります。子どもたちの姿を見かけたときに、「何か悪いことをするのは…」と監視の目を向けるのではなく、よりよい方向へと導く温かなまなざしを子どもたちに向けていただくことで、地域全体の安心・安全へとつながります。ぜひご協力ください。



第20回 マラソン大会

1月23日(日)、真美ヶ丘東小学校をスタート地点とし、小学校1年生から75歳のかたまで、930人が参加して行われました。

小学生5年・6年生男女の上位入賞者は3月5日(土)に馬見丘陵公園(広陵町)で行われる「第6回市町村子ども駅伝大会」に香芝市代表として出場します。

各種目別の成績は、次のとおりです。(敬省略)

※当日参加できなかったかたには記念品をお渡ししますので、参加申込書の控えを持参し、総合体育館までお越しください。

▼問合先 総合体育館(一般社団法人香芝市体育協会)

☎76-9511



- 1位 前田 和良
2位 清原 啓志
3位 船井 魁晟
4位 西川 諒
5位 池中 貴史
6位 白須 響
- 男子
- 1位 古川 紗弥加
2位 下田 麻結
3位 小椋 京香
4位 宮崎 祐実
5位 松本 みづき
6位 高嶋 梨絵
- 女子

5 km部門

- 1位 古川 裕一
2位 辰巳 義隆
3位 塩入 薫平
4位 橋本 祐典
5位 山本 和典
6位 浅野 秀人
- 男子
- 1位 吉田 菜穂子
2位 林 由香
3位 磯川 智恵
4位 中西 友
5位 北吉 舞
6位 岡本 千恵美
- 女子

10 km部門

★参加者の結果については、総合体育館ホームページ(<http://kashiba-general-gym.jp/>)及び総合体育館内に掲示しています。

- 1位 小橋 康男
2位 梅田 健
3位 吉田 敬志
4位 原田 和昭
5位 田中 秀敬
6位 浅野 彰紹
- 男子
- 1位 岡本 優子
2位 中井 尚子
3位 岡田 優子
4位 松浦 博子
5位 内田 和子
6位 中島 久子
- 女子

- 1位 南浦 駿太
2位 佐久間 孝大
3位 中岡 颯
4位 長田 宏斗
5位 辻平 勝之
6位 長濱 悠太郎
- 男子
- 1位 細川 千恵子
2位 岩倉 綾那
3位 下北 陽香
4位 大前 陽
5位 佐藤 凜果
6位 木下 明日香
- 女子

小学生高学年(5・6年生)

- 1位 山口 晃史
2位 塩見 信之
3位 大野 滉稀
4位 堀田 悠人
5位 中瀬 古純一
6位 宮野 友希
- 男子
- 1位 羽田 媛乃
2位 林 杏奈
3位 長村 由香子
4位 田中 里歩
5位 中島 陽菜
6位 福居 詩織
- 女子

小学生中学年(3・4年生)

- 1位 小田 圭悟
2位 大坪 諒士
3位 里井 勇哉
4位 松井 亮汰
5位 吉村 颯太
6位 山本 勘太
- 男子
- 1位 阪本 菜々乃
2位 中瀬 古美砂
3位 玉置 野々香
4位 中島 結菜
5位 土橋 果鈴
6位 池谷 佳菜実
- 女子

3 km部門

緊急時の対応について！

聴覚者障害者協会と、警察署、消防署の合同研修会

1月29日(土)、聴覚者障害者協会と香芝消防署、香芝警察署が、交通事故などの緊急の事態が起こったときのそれぞれの対応方法について、合同研修会を開催しました。

研修会では、「もしも引つたくり事件があったら…」、「もしも交通事故にあったら…」という緊急の事態を想定した2つの模擬体験が行われました。

模擬体験では、警察署や消防署への通報、警察官や救急救命士への事情の説明、手話通訳の派遣依頼など、緊急の事態が起こってからそれぞれがどう



▲手話による研修会のような様子

対応すべきか、一連の動作を確認していました。

また、聴覚障害者のかたから警察官や救急救命士に対して、事件のことや自分の状況などを説明するときのポイント、それぞれの時点でのコミュニケーションの取り方など、細かな点や日ごろ抱えている不安について、積極的に質問がありました。同時に、警察官や救急救命士のかたからは、日ごろの心構えや知っておいて欲しい知識などが説明されました。



▲筆記でのコミュニケーションの様子

一面真っ白の世界に感激

雪体験ツアーを開催

青少年指導員協議会主催の雪体験ツアーが、1月29日(土)に開催されました。

行き先は岐阜県の鷺ヶ岳スノーフィールドで、小・中学生とその保護者80人が参加しました。

子どもたちは一面の真っ白な雪の世界に「雪ってこんなにきれいなんだ!」「こんなたくさん雪は初めて!」と、大歓声をあげ、慣れない雪原を駆け上がり喜んでいました。

また、雪像づくりやそり遊び、親子でスノーモービルに乗って楽しむなど、さまざまな雪遊びを満喫していました。



サヌカイトで

石器づくりにチャレンジ!

2月13日(日)、ふたかみ文化センターで、香芝特産のサヌカイトを使った石器づくりにチャレンジする催しが行われました。

参加者は、まず二上山博物館で展示物を見学しながら、学芸員の石器に関する説明を受け、その後石器づくりにチャレンジしました。

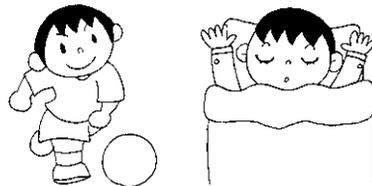
サヌカイトを初めて見た感触したりした参加者がほとんどで、その固さや破片の刃のするどさに驚いていました。そして、初めて体験する石器づくりに苦戦しながらも、夢中で作業を進めていました。参加した小学生は、想像以上に大変な作業だったようです。「昔の人は、こうやってひとつひとつ石器を作って生活していたんだと思うとすごい!」と、目を輝かせていました。

子どもの健やかな成長のために

子どもの健やかな成長のためには、調和のとれた食事、適切な運動、十分な休養・睡眠が必要です。市内小学校の養護教諭と保健センターが連携し、子どもの生活習慣の確立を目指して「睡眠」「朝食」「排便」「歯みがき」について取り組みを進めています。

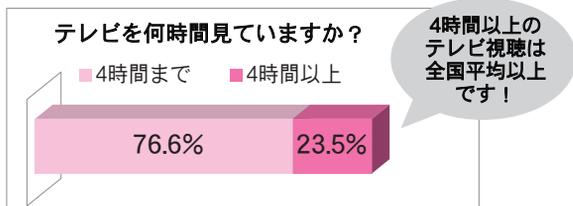
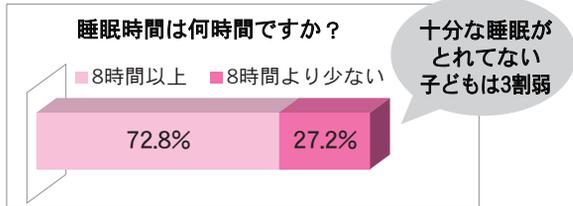
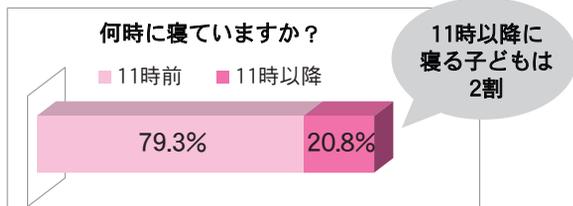
次の生活習慣に関する結果をふまえ、今一度、子どもの生活習慣を見直していきましょう。

* 小数第2位を四捨五入しているため合計値と一致しない場合があります。



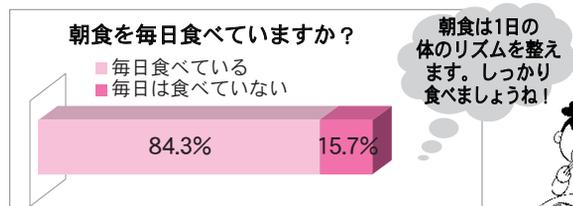
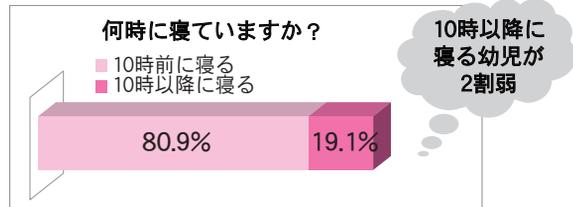
香芝市の 小学校6年生 は...

(市内小学校抽出5校の6年児童が対象の平成22年度全国学力・学習状況調査の結果より)



香芝市の 3歳児 は...

(3歳6カ月児健診を受けた保護者116名が対象のアンケート結果より)



子どもの生活習慣について考えてもらうために、昨年8月から、3歳6カ月児健診のときに、市内小学校の養護教諭が作成したビデオの放映、資料の掲示や配布、アンケート調査などを行っています。

【手作りビデオや資料を見た保護者の感想】

- ・朝食がおろそかだったので、しっかり食べさせようと思いました。
- ・早寝早起きにあまり関心がなかったのですが、ビデオ等を見てその重要性を実感しました。
- ・排便の仕組みは興味深かったです。朝、排便させるようにしたいです。
- ・だらだらとテレビを見たりゲームをしたりするので、時間を決めてさせたいです。

子どもも大人も、生活習慣を見直しましょう！

まずは、大人が自分の生活を見直し、より健康な生活が送れるよう積極的に生活習慣を改善しましょう。

早寝早起き

睡眠不足は、心の安定や体の発育成長などに影響します。まずは「早起き」から。カーテンを開け、朝の光を浴びましょう。

朝食で1日のスタート

朝食は、体にエネルギーを補給し、体温を上げ、1日の体のリズムを整えるため、集中力ややる気、体力が発揮されます。しっかり朝食をとりましょう。

楽しく運動

運動すると、筋肉や骨が強くなり、体力が向上し、血液の状態も良くなります。昼間できるだけ体を動かしましょう。

◆ 問合せ先 保健センター ☎ 77-3965

交通事故にあったとき - 第三者行為 -

みんなの
国保

交通事故にあったよ。
国保で病院にかかれるのかなあ？



交通事故など、第三者（自分以外）の行為によって受けたケガや病気の医療費は、原則として加害者が全額負担すべきものですが、届出をすることによって国保を使って治療を受けることができます。

その場合、国保が加害者に代わって医療費を一時的に立て替え、後で加害者にその立て替え分を請求します。

必ず届出を!!

交通事故にあつたらすぐ警察に届け、「事故証明書」をもらおうと同時に、保険医療課で「第三者行為による傷病届」の手続をしましょう。届出がないと、国保が使えないことがありますので、必ず届出を出しましょう。

【届出に必要なもの】

- ① 国民健康保険証
- ② 認め印
- ③ 事故証明書（交通事故の場合）
- * 届出に必要な用紙は保険医療課にあります。



示談は慎重に!!

国保に届け出る前に、加害者から治療費を受け取ったり、示談をすませてしまうと、国保が使えなくなる場合があります。示談を済ませる前に、必ず国保へご相談ください。

★交通事故のほか、飼い犬に噛まれたとき、暴力行為を受けたときなども第三者行為にあたります。

詳しくは保険医療課までお問い合わせください。



▼ 問合せ先 総合福祉センター 保険医療課
☎ 79-7528

医療費の節約のために

○ 病気を予防しましょう

病気を、放っておくほど、回復に時間がかかり、治療費もかかります。特に、生活習慣病（脳卒中や心臓病など）は、ほとんど自覚症状がないまま進行します。健康を確認するためにも、年に1回、健康診断（40歳以上は特定健診）を受けましょう。

○ 重複受診はやめましょう

同じ病気でいくつもの病院にかかることを、重複受診といいます。病院を変えると、また初診からはじまり、初診料が二重にかかります。また、同じような検査を繰り返したり、同じ薬をもらうことにもつながり、医療費がかさんでしまいます。

○ かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医とは、体の調子が悪いときに、「最初はここのお医者さん」といえる、自分や家族の病歴などを把握しているお医者さんのことです。かかりつけ医であれば、小さな変化もみてもらえることにつながります。また、専門病院での治療が必要な場合は、病院を紹介してもらいましょう。



○ 休日や夜間・早朝の診療はなるべく控えましょう

急病などやむをえない場合を除いては、診療時間内に受診しましょう。休日や夜間・早朝などの受診は、割増料金がかかります。（詳しくは、受診する病院にご確認ください。）

国民健康保険被保険者証の更新時期です

現在お持ちの「保険証」の有効期限は平成23年3月31日までとなっています。新しい「保険証」は3月中旬に簡易書留で発送します。

* なお、郵便局に転送依頼をされている場合、住所確認という目的から転送できませんので保険医療課でお預かりします。対象のかたには別途通知を送ります。

高齢受給者証の更新

（70歳以上75歳未満のかた）
現在お持ちの「高齢受給者証」の有効期

◆ 臓器提供の意思表示シールについて
保険証の裏面に、「臓器提供意思表示シール」を貼り、臓器提供の意思表示をすることが出来ます。なお、シールは保険医療課でお配りしています。

▼ 問合せ先 総合福祉センター 保険医療課
☎ 79-7528



統合型位置情報通知システムとは？

香芝・広陵消防組合では、「統合型位置情報通知システム」の運用を平成23年3月1日から開始します。

このシステムは、管内(香芝市・広陵町)からの携帯電話・IP電話・固定電話の119番通報を受けたときに、音声通話と併せて通報者の発信位置情報を、自動的に消防本部通信指令室のコンピューター画面上に表示するものです。

このシステムを導入することにより、通報者が災害場所の住所などが分からない場合であっても、位置情報を速やかに確認することができ、より迅速かつ確実な対応が可能となります。



システムの対象となる電話

携帯電話	第3世代携帯電話(GPS機能付)
IP電話	119番通報が可能なIP電話
固定電話	NTT加入電話

*本システムの対象となる携帯電話の機種については、各携帯電話事業者にお問い合わせください。

お願い

- 電波等の状況等により位置情報が十分確認できないこともありますので、119番通報の際には、これまでと同じく口頭で、住所・目標物などを伝えてください。
- 「184」を付加した発信者番号非通知の場合は、位置情報が表示されません。ただし、緊急に位置情報が必要であると判断したとき(生命、身体などに差し迫った危険があると認められた場合など)は、位置情報を取得することがあります。
- 携帯電話の場合、電波状況によっては他の消防本部につながる場合があります。その場合は、香芝・広陵消防組合消防本部の通信指令室に転送されますので、電話を切らないようにしてください。なお、その際には位置情報が通知されない場合があります。



全国統一防火標語 「消したかな」あなたを守る 合言葉



春季火災予防運動

3月1日(火)～3月7日(月)

平成22年中の管内(香芝市・広陵町)での火災発生件数は、17件でした。

火災件数は、平成21年中に比べ7件減少しており、その内建物火災の件数も3件減少しています。この春季は空気が乾燥しているため火の回りが早く、いったん火災が発生すると大きな被害をもたらします。火災を起こさないためには、個人だけでなく各家庭や地域で防火対策に取り組むことが大切です。

個人での取り組み

タバコの火の始末や調理中の火気の取扱いや、何気ないところに火災の危険は潜んでいます。基本的なことについて一度考えてみましょう。

家庭での取り組み

ストーブの周りに燃えやすいものがないか、コンセントにほこりが溜まっていないかなど、普段は見落としがちな火事の原因となりそうな箇所を家族で点検してみましょう。

地域での取り組み

火災の原因の第1位である放火対策として、燃えやすいものを家の周辺に置かないことや声掛け運動を行い、放火されにくい環境作りに努めましょう。





長年趣味にしている俳句が新聞に掲載された。すると、別の業者から「あなた

の俳句に感動した。今、平和祈念キャンペーンを行っているので、趣旨に賛同していただき、俳句を掲載させてほしい。」という電話がかかってきた。あまりに熱心に言うので、「掲載だけならいいですよ。」と、了承した。

後日、掲載承諾契約書という書類が届いたが、単に承諾書だと思い、署名して送り返した。しばらくして、俳句の掲載された折込みチラシと請求書が届いた。金額は6万3千円だった。チラシは月に5回新聞に折り込まれ、業者のホームページにも俳句が紹介されているとわかった。

話が違うと思ったが、すでに俳句が掲載されてしまったので、仕方なく支払ってしまった。また何日かして、請求書が送られてきた。2カ月目の掲載料金だという。無視していたら、次々と請求書が送られてきた。しかも、請求金額がどんどん上がっている。これ以上、払うつもりはない。どうすればいいだろうかと新聞に載った俳句仲間にも、同じような電話がかかり、トラブルにな

俳句の掲載をめぐるトラブル

っていることがわかった。

(70代 男性)

契約が成立するためには、お互いの意思の合致が必要です。掲載の承諾をしただけでは、契約は成立していません。

電話勧誘販売の場合、クーリング・オフの記載された書面が届いた日から8日間は、クーリング・オフができます。

相談者に最初に届いた掲載承諾契約書には、掲載期間や料金、クーリング・オフなど、詳しい内容の記載がありませんでした。利用規約も、業者は送っていると言いますが、相談者は受け取っていませんでした。

相談者の希望は、今後の請求が止まればよいとのことでしたが、業者には、クーリング・オフをするので支払った最初の掲載料の返金を求め、今後は一切掲載料を支払わないことをはっきり文書にして、内容を証明で送付されました。

悪質業者にいったん支払ってしまったお金を取り戻すのは、たいへんなことです。払ってしまったら終わりだと思っても、執拗に請求が続きます。ご注意ください。

◀消費生活相談▶ 毎週火曜日/午前10時～正午・午後1時～3時(火曜日が祝日の場合翌日)/市役所会議室棟会議室 電話でも相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。 ☎76-2001(代)

皆さんのご意見をお寄せください!

地域福祉計画にひとこと

地域福祉計画は、社会福祉法第107条に定められており、市の福祉政策の総合指針となるものです。

本市では、年少人口、高齢者人口がともに増加を続け、福祉ニーズも多種多様化してきています。地域福祉計画は、そのような中で、「誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らす社会」の実現をめざすものです。

今回公表する地域福祉計画の素案は、昨年度から行われてきた市民会議や策定委員会の中で、討議を重ね、まとめたものです。

▼募集期限 3月15日(火)まで

▼資料の公開場所

①総合福祉センター社会福祉課 (土・日・祝日を除く)

* 閲覧時間は午前8時30分～午後5時15分

②市民図書館(閉館日を除く)

* 閲覧時間は午前9時30分～午後8時(土・日・祝日は午後5時まで)

③香芝市ホームページ

<http://www.city.kashiba.jp/>

▼意見を提出できる人

①市内に住所を有する人

②市内に通勤または通学している人

③市内に事務所又は事業所を有する法人その他の団体

▼意見の提出方法

直接窓口または郵送・FAX・メールで、所定の意見書提出様式(*)により、提出してください。なお、電話など口頭でのご意見は受け付けませんので、ご了承ください。

* 資料の公開場所にあります。

▼意見の提出先

①持参・郵送 〒639-0255 1 逢坂1-374-1 香芝市総合福祉センター社会福祉課

②FAX 79-75332

③メール syakai@city.kashiba.jp

▼意見の公表等について

・皆さんから寄せいただいたご意見は、整理したうえで、ホームページにおいて公表します。

・お寄せいただいたご意見に対する個別の回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

▼問合せ先

総合福祉センター社会福祉課

☎79-7151

地域福祉の実現には、市民協働・市民参画が強く求められます。多くの皆様のご意見をお待ちしています。



寺田恵里さん

一期一会を大切に…

私は10年前、この香芝市に引っ越してきました。しかし、その内4年間は主人の転勤のため、札幌で過ごし、2年前に戻って来ました。

札幌に行った当初は、知らない土地での生活に不安を感じていたところ、息子が通っていた幼稚園のママ友達に、とても親切に買い物場所、病院、雪道運転、雪かきなどを教えてもらい、最初の不安などは消え、楽しい毎日を過ごすことができました。

当初子供は、息子は5歳、娘は1歳前。息子は幼稚園でお友達もすぐにでき、関西弁だった言葉も、北海道弁に…。娘は、ほとんど道産子の様なもので、言葉はもちろん、北海道弁、雪道歩行も完璧！雪かきや車の雪下ろしもお手のもの。近所の公園では、そり遊びやスキーと雪遊びを満喫！近所の観光地、「北海道開拓の村」では、昔の生活体験をし、りんごの木をお世話したりと「村の子供」と呼ばれる程。貴重な体験をしたり、実りある4年間を過ごし、香芝に戻って来ました。

そのため息子はともかく、娘の言葉は早々治らないだろうと思っていたのですが、何と!!半年もしないうちに二人とも、ネイティブな関西弁に！子供の順応性にはビックリです。私自身は、香芝に戻ってからは、札幌で受けた沢山の恩をこの地で少しでもお返しできたらと、日々過ごしています。

今回は篠田さんにリレーされます。

てんいち先生



「パンリレー」は皆さんで作っていただくコーナーです。題名は特に決めていません。日ごろ感じていること、体験したことなどを自由に発言してください。次回のかたは、執筆者から選んで登場願います。

数年ぶりに香芝市内にも雪が積もりました。めったに雪が降ることがない香芝で、こんなに積もったのは久しぶりで、子どもたちも大喜び！かまくらや雪だるまを作ったり、雪合戦をしている光景を、市内のあちこちで見かけました。私も童心に返って、子どもたちと一緒に雪だるま作りが熱中し、気づけば靴はびしょびしょ、手は冷えて真っ赤になっていました。翌日には、雪が溶けてなくなり残念な気もしましたが、車の運転や歩行などのことを考えると、溶けてなくなっただけがいいですね。

（卯）

編集後記



市のようす …1月末日現在…

人 □ 76,173人(前月比+59)
男 36,605人/女39,568人
世帯数 27,812世帯(前月比+37)
(住民基本台帳人口+外国人登録人口)

◆ 広告掲載の問合せ先(広告代理店)
(株)奈良新聞企画 ☎0742-34-6066

広報 かしば

平成23年2月21日/No.524

発行/香芝市役所 編集/秘書広報課

〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地
☎0745-76-2001(代表)

下記URLの市ホームページでも
広報かしばをご覧ください。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/>
E-mail info@city.kashiba.lg.jp

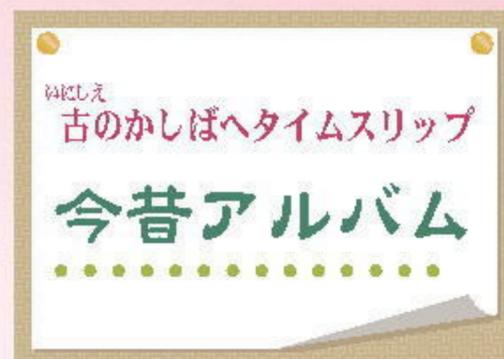
時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を越えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。みなさまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。

☎ 76-2001 (内線303)



現在のようす



二上小学校

昭和43年ごろ
船木さん(穴虫)提供



広告

広告

広告

広告